



平成29年4月14日

各 位

三重県四日市市日永二丁目3番3号
会社名 アップルインターナショナル株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 久保 和喜
(コード番号：2788 東証二部)
問合せ先 管理本部長 清水 茂記
TEL (059) 347-3515

連結子会社の解散および清算に関するお知らせ

記

当社は、平成29年4月14日開催の取締役会におきまして、当社子会社であるA. I. HOLDINGS (HONG KONG) LIMITED (以下、AIHという。)を解散し、清算することを決議いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

本件に伴い、AIHは清算完了日である平成29年11月末(予定)において、当社の連結子会社から除外されることとなります。また、今回の清算手続きが完了した後、平成29年12月期において為替換算調整勘定の実現に伴う為替差益(営業外収益)が約45百万HKD(約6.5億円:3月末レート14.5HKD)計上する見込みでございます。

1. 解散の理由

当社は、平成15年10月にAIHを中華人民共和国香港特別行政区に設立して以来、欧州車を中心とした新車事業販売の持株会社として事業を営んで参りました。また当該子会社における資金調達、新車販売事業会社の設立・買収などを経て事業拡大を図りました。

結果、順調に新車販売台数が伸びておりましたが近年、仕入資金の調達コストにかかる金利負担が重く、売上高に見合う利益が確保できない状況が続き、事業の収益性の面から連結財務諸表における利益が圧迫される状況が続いておりました。係る状況により、平成28年3月11日に、「(開示事項の経過報告)持分法適用関連会社の株式譲渡完了に関するお知らせ」において開示いたしましたとおり、中国自動車販売・修理会社の株式譲渡を行い、中華人民共和国における新車販売事業からの撤退を余儀なく進めざるを得ませんでした。

就きましては、当社及び当社グループは企業価値の向上と継続的成長を果たすため、日本国内事業に経営資源を集中するとともに、財務体質を改善すべきと判断し、本件AIHの解散並びに清算手続きを行うものであります。

なお、本件清算手続きが完了した後、当社グループ保有の中国子会社(新車事業)は全て清算完了となります。

2. 解散する子会社の概要

(1)	名称	A. I. HOLDINGS (HONG KONG) LIMITED		
(2)	所在地	Room 103, 1/F., Kai Wong Commercial Building, 222 Queen's Road Central, Hong Kong		
(3)	代表者の役職・氏名	久保 和喜		
(4)	事業内容	自動車販売の持株会社		
(5)	資本金	75百万HKD		
(6)	設立年月日	2003年10月29日		
(7)	大株主及び持株比率	当社	58.1%	
		Yang Hui Qing	9.6%	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、58.1%を出資しております。	
		人的関係	当社取締役2名並びに当社従業員1名が当該会社の取締役を兼務しております。	
		取引関係	当社は当該会社に対し貸付を行っております。 (貸付金額：3,600百万円 全額貸倒引当金計上済み。)	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期		平成26年12月期	平成27年12月期	平成28年12月期
純資産		△288百万HKD	△291百万HKD	△226百万HKD
総資産		23百万HKD	49百万HKD	1百万HKD
1株当たり純資産		△9.2HKD	△9.4HKD	△7.3HKD
売上高		2百万HKD	－HKD	－HKD
営業利益		△7百万HKD	△2百万HKD	△1百万HKD
経常利益		△36百万HKD	△10百万HKD	△10百万HKD
当期純利益		△86百万HKD	△5百万HKD	△24百万HKD
1株当たり当期純利益		△2.8HKD	△0.1HKD	△0.7HKD
1株当たり配当金		－	－	－

注：為替レート 1HKD=14.05円（平成29年4月14日現在）

3. 解散の日程

- 平成29年4月14日 当社取締役会による解散決議
- 平成29年5月19日 AIH臨時株主総会において75%超の賛成により解散決議（予定）
- 平成29年11月末日 清算完了（予定）

清算完了の日程につきましては、平成29年5月より解散の手続きを開始し、現地の法律に従い、必要な手続きが完了次第、清算完了となる予定です。

4. 業績に与える影響及び今後の見通し

平成29年5月19日に開催予定の、AIH臨時株主総会において75%超の賛成により、解散決議が得られた場合、平成29年11月末日の清算完了日（予定）において、連結財務諸表における為替換算調整勘定が実現し、為替差益（営業外収益）約45百万HKD（約6.5億円：3月末レート14.5HKD）を計上する見込みです。

これらの状況を勘案した結果、現時点において通期の業績予想は、前回公表した業績予想を据え置いております。今後の業績動向ならびに清算手続きにおいて、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

以上